

茨城 首都圏

水戸総局
〒310-0062
水戸市大町1-2-38
☎ 029-226-0131
fax 029-226-5055
つくば支局
〒305-0031
つくば市吾妻2-8-8
つくばシティビル601号
☎ 029-855-0131
fax 029-851-4806
日立 ☎ 0294-21-0070
筑西 ☎ 0286-22-2313
鹿島 ☎ 0299-82-2375
取手 ☎ 0297-72-2132
牛久 ☎ 029-873-1310

講読・配達のご用は
☎ 0120-12-0843
平日 7:00~21:00
休日 7:00~17:00
広告のご用は
☎ 029-231-6177
折り込みのご用は
☎ 029-824-4468

「オリンピック」代表選考兼ねる全国大会

大学入学前の若者が物理学の知識やセンスを競う全国大会「物理チャレンジ2007」が今夏、筑波大学などつくば市を会場に開かれることが決まった。08年7月にペトナムである「国際物理オリンピック」の日本代表選考会を兼ねている。3回目で県内では初開催。

日本科学技術振興財団に事務局を置く「物理チャレンジ・オリンピック日本委員会」(電話03-3212-8518)主催。「世界物理年」の05年に始めた。国際大会に合わせて参加資格が「20歳未満(日本の場合4月1日現在)、高等教育機関(大学)入学前のため、翌年の世界大会も視野に入れる、実質的には現在の高校と高専の1年生までが対象といえる。中学生も毎年参加している。05年、06年は、日本の物

芳雄博士の生誕地・岡山県で開かれた。参加者が西日本に偏る傾向があつたため、つくば開催が浮上した。今後、岡山→つくばで1年交代の開催になるとい

う。

5月~6月に予選があ

り、通過した約100人が7月29日から8月1日までつくばで3泊4日の全国大会に挑む。過去2回とも全国大会への実質的な競争率は約2倍。

今年の全国大会は、初日の開会式・講演会と最終日の表彰式・閉会式をつくば

つくばで競おう 物理得意な若者

大学入学前の若者が物理学の知識やセンスを競う全国大会「物理チャレンジ2007」が今夏、筑波大学などつくば市を会場に開かれることが決まった。08年7月にペトナムである「国際物理オリンピック」の日本代表選考会を兼ねている。3回目で県内では初開催。

(坂井俊彦)

宿泊は筑波大に隣接する筑波研修センター。つくばまでの交通費は個人負担だが、宿泊費と食費は主催者が負担。がもつ。

つくば開催となれば、首都圏からの参加者が増えて激戦になることが予想される。受け入れ側の窓口になっている県教委高校教育課の村田一弘指導主事(理科担当)によると、県内の高校から05年は銀賞などの入賞者が出了が、06年は1人も全国大会に進めなかつた。

地元開催で06年のような事態にならないようにと、県内の高校に参加を呼びかけている。村田さんは「高校2年生にとっては難しい問題が出るが、ぜひ挑戦してほしい」と語る。

国際会議場で、2日目、3日目は筑波大を会場に理論問題と実験問題のコンテストがそれぞれ5時間ずつある。期間中、つくばの研究施設見学も予定されている。